

2025 年 11 月度

【ネットワーク促進部】

<他企業・団体と連携した専門家派遣事業>

★国が認証する唯一の情報セキュリティ認証「技術情報管理認証制度（TICS）」取得を希望する中小企業 10 社に、経済産業省の専門家派遣事業（企業負担なし）と連携し、ITC 専門家を派遣し指導助言を実施中です。また、当協会と業務提携する認証機関（日本金型工業会、日本金属プレス工業協会）の認証審査も実施しており、自動車業界を始めサプライチェーン全体のセキュリティ強化の波を受けた意識の高い中小企業が認証を取得し始めています。11 月 17 日には日本金型工業会主催のセミナーで「なぜ TICS 制度が企業に評価されるのか」を講演し数社から反響をいただきました。（松下担当）

★誰もがデジタル社会の恩恵を享受できる環境構築を目指し、当協会は「地域コミュニティの活性化を図る団体」として「デジタル推進委員の取り組み」を支援しています。2025 年 8 月末時点のアンケートでは 80%の委員が「活動するきっかけがない」ことが課題となっており、事務局ではこの解消に向け、活動開始を支援する施策を検討・実施しています。そのひとつとして、現在活動している委員の実際の活動事例や所感を共有する準備を進めています。今後も委員の皆様が活動のイメージを持ち、具体的に活動を開始できるような支援策を検討してまいります。（石井担当）

デジタル推進委員応募はこちら→

<https://www.itc.or.jp/news/DigitalAgency240820.html>

<自治体関連取り組み>

★総務省・自治体 DX アクセラレータ※に、弊協会から 53 名の IT コーディネータを推薦いたしました。中立・公平な立場の IT コーディネータには自治体支援者としてのニーズがあると考え、ITC 活躍機会の創出や育成に取り組んでおります。具体的には、自治体支援 WG メンバー・自治体支援経験が十分にある IT コーディネータ・WG メンバーからの推薦を基に、自治体支援 WG で選定をいたしまして 53 名の IT コーディネータを推薦いたしました。今後は弊協会も協力団体として登録、および人材推薦等の活動をしてまいる予定です。（山川担当）

※【都道府県と市町村による DX 推進体制＝今般閣議決定された「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（令和 7 年 6 月 13 日閣議決定）においては、全ての都道府県が市町村と連携し、その中で市町村が求める DX 支援のための人材プールを構築できるよう、総務省として支援の充実を図っていくこと等が盛り込まれました。推進体制の中心となる人材プールについては、都道府県において、専門人材を確保して構築・拡

充を進める必要があります。多くの市町村で継続的かつ直接的に実務を行う人材が求められており、地方公務員法における服務規定に基づきつつ、複数年度に渡って業務を行うことのできる常勤職員としての雇用を中心に進めていくことが重要です。このような考えの下、令和7年度から、デジタル分野における一定の実務経験・スキルを有し、市町村 DX 支援を主たる業務として行う職員を、「総務省 自治体 DX アクセラレータ」（以下「アクセラレータ」という。）に任命し、常勤職員のアクセラレータについては、その人件費について、職員数に応じて普通交付税措置を講ずることとしたところです。】

都道府県と市町村による DX 推進体制はこちら→

https://www.soumu.go.jp/denshijiti/renkei_DXsuishin.html

★一般財団法人 GovTech 東京デジタル人材本部採用グループからの依頼を受け、11月27日（木）に GovTech 東京パートナーズへの登録説明会をオンラインで開催しました。今回は特に都内の自治体（主に区役所、市役所）にて、RPA でのシナリオ作成やその従前に BPR を行い、庁内業務効率化してくれる人材募集のお話しでした。平日の16時からという時間帯でしたが20名以上の方の参加があり、直後に登録をする方もいらっしゃったようです。引き続き、自治体支援 WG の外部連携活動の一環としてこのような IT コーディネータ活躍の場作りを進めてまいります。（山川担当）

<金融機関連携取り組み>

★11月7日（金）第2回定例会（テーマ：「地域金融機関の人材育成と地域組織との連携」）をオンラインにて開催いたしました。定例会では、普世顧問より DX 推進支援における「ITC プロセスガイドライン 4.0」の有効性、福井銀行・森下運営メンバーより人材育成の未来像が共有されました。講演後のグループワークは活発な意見交換の場となり「時間が足りなかった」との声が多く、交流ニーズの高さが再確認されました。次回、第3回定例会は2026年2月27日（金）に開催予定です。今回のフィードバックを受け、グループワークの時間を確保するなど時間配分の見直しを図り、内容の充実を目指します。コミュニティメンバー登録は100名を超えました。今後もメンバーの皆様にとって価値ある活動を展開し、コミュニティをさらに活発化させてまいります。引き続きコミュニティメンバーを募集しています。金融機関所属の ITC（ITC アソシエイト含む）の皆様には定期的なメルマガ配信も行っております。（石井担当）

第2回定例会開催報告はこちら→

https://www.itc.or.jp/foritc/fin_20251119.html

コミュニティメンバー募集のページはこちら→

<https://www.itc.or.jp/foritc/FINREC2025.html>

★11月13日（木）地域金融機関（信用金庫）と地域の ITC 組織との連携促進を目的とした「ビジネスマッチ東北 2025」が開催されました。当協会は 2015 年より本フェアに出展し、経営相談や ITC 資格の認知度向上を図ってきました。出展 10 年目となる今回、運営体制を刷新し、従来の ITC 協会主体ではなく、地域の届け出組織が主体となり、企画から集客、当日の運営に至る一切の準備を担う体制へと移行しました。この新たな取り組みとして、東北 5 県のうち宮城・福島・山形の届け出組織から 7 名の ITC が参加し、地域金融機関との連携の場を効果的に活用しました。来年に向けて、地域組織が主体となるこの新たな運営スタイルを発展させ、地域の金融機関、地域事業者とのつながりをもてるよう取り組んでまいります。（石井担当）

<他企業・団体・届出組織との連携>

★DX Tokyo 社より、広島県内製造業における RFP 作成支援（業務整理、課題抽出、改善案策定、ベンダー選定支援等）を担う ITC コンサルタントの募集がなされました。今回の選定にあたり、同社は ITCA の「ITC プロフィール検索」より候補者を検索し、直接調整を実施しておられます。今後の受注機会拡大に向け、会員の皆様におかれましては、専門分野の明記およびプロフィール情報の更新にご協力をお願い申し上げます。弊協会は、今後も ITC の活動支援に努めてまいります。（松田担当）

★現在、ITC の届出組織への参加率を現行の 26%から 35%へ高めることを目標に掲げ、地域支援活動を強化中です。その一環として、デジタル経営カンファレンスを開催された届出組織の取り組みをご紹介しますメール配信を実施しております。これにより、主催地域や近隣の ITC に個別に情報をお届けし、未加入の皆様にも各地の具体的な取り組みや活動の意義を知っていただく機会としています。協会として、今後も地域 DX 推進に向けて、ITC の育成と活躍促進に尽力してまいります。（松田担当）

<ビジネスマッチング>

★中国税理士会様よりご依頼をいただき、11 月開催の「中小企業対策部企画研修会」へ、ITC 資格を持つ税理士を講師として紹介いたしました。同氏は、広島で開催されたデジタル系カンファレンスでも「税理士に求められる IT 化とデジタル化支援の役割」をテーマに基調講演を行うなど、実績豊富な講師です。今後も、税理士をはじめとする複数資格保有者が活躍できる機会の拡大に、積極的に貢献してまいります。（松田担当）

★東京都板橋区の建築資材卸売企業様より、IT 課題の整理や DX 計画策定支援の依頼を受け、公募期間（11 月 5 日～25 日）に 7 名の応募がありました。現場と経営をつなぐ実践的支援が求められる本案件は、ITC の専門性を最大限に活かせる取り組みです。弊協会は、今後もこうした支援の機会を広げてまいります。（松田担当）

【研修制度デザイン部】

<試験、研修等>

★ ITC 試験関連では、色々な方にご協力をいただき次回試験に向けて着々と準備を進めております。2025 年度第 2 期試験（第 56 回）は 2026 年 1 月 22 日(木)～3 月 9 日(月)実施予定です。お問い合わせも増えてきていますので、ホームページで分かりやすくご案内をしてまいります。

★2025 年度第 2 期ケース研修の申込者数は 11 月末で 246 名となりました（前年同時期▲59）。厚生労働省専門実践教育訓練給付金申請希望者も増えつつあります。引き続き今年度計画(1,200 名)に向け集客活動に努めてまいります。

★2023 年度に資格認定された方は、フォローアップ研修の受講期限が【2026 年 3 月末】となっております。来年度の資格更新にあたり、規程に則った回数の受講が必要となります。残席の少なくなっている講座もございますので、どうぞお早めにご受講ください。

★ITCA 研修では、11 月に今年度新講座として『中小企業支援デビューに最適！IT 化推進を体験する実践研修』を開催いたしました。本講座は、中小企業支援機関の指導員や顧客担当者の皆様にもご活用いただける内容となり、研修を通じて中小企業が直面する課題や業務の実態を肌で感じていただけます。次回は 2 月に開催を予定しておりますので、HP をご覧の上ご検討ください。

<https://www.itc.or.jp/foritc/seminar/itsuishin.html>

★経営者講座シリーズは、ビジネスゲーム以外にも「自社ビジネスモデル変革演習」「DX への向き合い方」「情報セキュリティガバナンス」「最新の IT 技術への向き合い方」をご用意しております。ご受講の皆様の育成戦略や目的に応じて選択し、組み合わせることが可能です。開催に向けたご相談がございましたら、協会事務局までご連絡をお待ちしております。

<https://www.itc.or.jp/foritc/seminar/keieisha.html>

<中小企業共通 EDI に関する取り組み（鈴木、野田担当）>

★一般社団法人東京都金属プレス工業会（TMSA）主催の「『受発注業務 DX』研修&実証検証」は、全 6 回の研修を終了しました。主催者からは、「今回の講習会は単なる技術紹介にとどまらず、現場に寄り添った実践的な改善策を模索する場となりました。共通 EDI と EcoChange（研修中に紹介した共通 EDI プロバイダサービス）は、中小企業の DX 推進において、今後ますます重要な役割を担うことが期待されます」

との評価をいただきました。12月からは、研修を受講した企業による実証検証を行います。対象企業もほぼ確定し、12月～1月にかけて「共通 EDI 推進サポータ」5 名が導入支援を実施します。来年 2 月には、その成果を整理し報告する予定です。

本事業に関する記事は以下の TMSA ホームページに掲載されています。

<https://www.tmsa.or.jp/new/%E5%85%B1%E9%80%9Aedi%E3%81%A8ecochange%E3%81%A7%E6%A5%AD%E5%8B%99%E3%81%8C%E5%A4%89%E3%82%8F%E3%82%8B.html>

★ つなぐ IT コンソーシアム「令和 7 年度 Web カンファレンス」の概要が決まりました。今回は「～はじめる DX・深める DX：AI 活用と共通 EDI がもたらす変革～」をテーマに開催します。主な内容は以下を予定しております。

- ・ 基調講演として、日本マイクロソフト株式会社 エバンジェリスト 西脇資哲 様に、AI 活用の最新動向についてご講演いただきます。
- ・ 業界全体で DX を推進している、一般社団法人東京都金属プレス工業会（TMSA）専務理事・貫井洋一郎様より、「団体としての DX 戦略」をご紹介します。
- ・ 共通 EDI 導入により成果を上げている、株式会社ササキ 代表取締役 佐々木啓二様をはじめ、その導入を支援したベンダー企業および IT コーディネータから、それぞれの立場でリアルな事例をご紹介します。

参加申込は 12 月中旬の開始を予定しております。どなたでもご参加いただけます。ぜひお申込みください。

★今年度第 1 期の EDI 推進サポータ研修を 11 月 5 日に開催しました。EDI 推進サポータ研修は、毎回、最新の情報を取り入れ、より実践的な内容へ進化させております。本研修を修了した ITC は「共通 EDI 推進サポータ」として認定され、以下のメリットを得ることができます。

- ・ 共通 EDI ポータルサイトへの公表
- ・ 専用コミュニティサイトの利用（最新情報・教材・交流機会の提供）
- ・ 共通 EDI 認証ベンダとの連携による新たなビジネス機会の創出 など

次回（今年度第 2 期）の受講申込の受付を開始しました。ぜひご受講ください。

開催日：2026 年 2 月 26 日（木） ※事前 e-learning あり

「共通 EDI 推進サポータへの勧め（メリット）」もぜひご覧ください。

<https://www.itc.or.jp/foritc/seminar/edisp>

<生成 AI 研究会>

★11 月 8 日に開催された ITC 北陸三県合同研修会 2025 in 富山において、全国初となる「生成 AI 活用交流会」を実施しました。北陸三県の NPO 法人石川県情報化支援協会（IISA）、NPO 法人福井県情報化支援協会（FISA）、NPO 法人 IT コーディネータ富

山に加え、NPO 法人 ITC 中部、NPO 法人長野県 IT コーディネータ協議会、NPO 法人新潟県 IT コーディネータ協会の皆様にもご参加いただき、総勢 40 名を超える交流会となりました。交流会の詳細は以下のサイトでご覧いただけます。

<https://itc-toyama.org/?p=3947>

★「中小企業向け AI 活用ガイド ～生成 AI を中心とした AI の戦略的導入～」の 11 月 18 日版を公開しました。本版は、一部の表記調整および図による説明を補完したマイナーアップデート版です。当ガイドはライブドキュメントとして適宜更新を行っており、今年度中には初版公開以降の AI 技術の進歩や動向の変化を反映したメジャーアップデートを実施する予定です。

ガイドの詳細は、生成 AI 研究会サイトをご覧ください

<https://www.itc.or.jp/ailabs/>

<DX 認定サポータ>

★ DX 認定サポータ制度では、2023 年度に制度が発足して以来 94 名の方に DX 認定サポータとしてご登録をいただいております。本制度を広く知っていただき DX 推進で活躍する ITC を増やせるよう情報の発信に努めてまいります。

【コミュニティデザイン部】

<ITC アソシエイト>

★ITC アソシエイトは 11 月末日時点で、認定者の累計が 100 名となりました。ケース研修修了の方は直ちに手続き可能ですので、ITC を目指す方も、資格を有効に使っていただければと思います。

ITC アソシエイトについての概要はこちら→

<https://www.itc.or.jp/associate/>

<会員>

★引き続き 2025 年度会員を募集しております。IT コーディネータ資格制度と当協会の設立趣旨にご理解とご賛同をいただける皆様に、広く会員としてご入会をいただき、会員の皆様とともに、真に社会に役立つ IT コーディネータの育成とその活動の支援を幅広く行ってまいります。個人正会員の方には、毎年 6 月開催の ITCA 総会へのご参加や資格維持に役立つ各種研修の会員価格でのお申込みなど、様々な特典をご用意しております。ぜひご入会をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

会員のお申込みはこちら→

<https://www.itc.or.jp/guidance/info/>

特典につきまして詳しくはこちら→

<https://www.itc.or.jp/guidance/special/>

<資格認定>

★資格取得者の声、ぞくぞく公開中！来月から ITC 試験の予約が始まります。資格取得を検討されている方は、ぜひ先輩たちの体験談を参考に試験対策をしてみませんか？資格取得者の声はこちら→

<https://www.itc.or.jp/authorize/promotion/>

【広報室】

★24 回目を迎える『ITC カンファレンス』を、11 月 21 日（金）22 日（土）の両日、秋葉原 UDX Conference にて開催いたしました。会場と並行してオンラインで同時配信するハイブリッド形式とし、2 日間で延べ 1,600 名にご参加いただきました。今回は「デジタル経営を加速するサイクルマネジメント～新しい価値創造を生成 AI とともに～」をテーマに、デジタル経営推進に向けて優れた知見を発表されている有識者の方々のご講演、ITCA 表彰にて DX 認定支援賞はじめ 5 部門の表彰と事例発表、また、協会からリリースした「中小企業向け AI 活用ガイド」の活用のポイントについて、AI 社会に求められる人材像と人材育成のあり方について、それぞれパネルディスカッションを設けるプログラムとしました。現在、参加者アンケートの回答をとりまとめ中ですが、来年も多くのご意見をもとに、企画・プログラムを充実させてまいりたいと思います。

ITCA 表彰の結果はこちら

→ https://www.itc.or.jp/itc_conf/itcaaward2025.html

★昨年度、IT コーディネータ協会が正式発足した 2 月 1 日を「IT コーディネータの日」と定め、当日実施し好評を博した「ITC Synergy Forum」を今年も開催します。10 月から募集したディスカッションテーマには多くの応募をいただき、目下ジャンルの統合など整理をしています。まもなくテーマ発表および参加者を募りますので、ぜひ奮ってのご参加をよろしくお願いいたします。

★来年 2 月に発足 25 周年を迎える IT コーディネータ制度について、制度の歩みや取り組みをまとめた『IT コーディネータ制度 25 周年記念誌』を 6 月より刊行しております。以下の URL より無料でご提供していますのでぜひご覧ください。

<https://www.itc.or.jp/itc25th/>

★11 月のデジタル経営カンファレンスは新潟で開催されました。当日は会場のみで開催でしたが、ITC 以外の一般の方も多くご参加いただきました。12 月は宮城と大阪で

開催を予定しておりますので、地域の ITC の方で ITC ビジネス活動にご興味のある方は、ご参加されてはいかがでしょうか。詳細は随時 HP で公開してまいりますので、ぜひご確認ください。

<https://www.itc.or.jp/society/it2025.html>